

令和4(2022)年度
事業報告書

一般財団法人大阪府青少年活動財団

今、変わらないでいつ変わる。 子どもたちの現状に一層寄り添い 社会と繋がる財団を目指す。

～青少年健全育成の歩みを止めない～

令和4(2022)年度は3年近くに及んだコロナの霧が晴れつつある一年間となりました。

各施設においても学校団体やグループ活動の利用が復活し、

コロナ禍前のにぎわいに、徐々に近づいて来ていることが感じられました。

自然体験事業においては、引き続き感染防止対策を万全に取りながらの実施となり、

定員やグループの編成人数をあらかじめ低く抑えていたとは言え、多くの事業を催行できた結果となり、

やはり体験活動は欠かすべからざるものであるということが強く感じ取れ、

我々の存在意義そのものをあらためて再確認することができた一年間でもありました。

コロナに負けない事業展開

2022年度は、引き続き感染拡大防止対策を徹底しながら各事業を実施しました。
「新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン」の逐次の改訂を行い、
《青少年健全育成活動の歩みを止めない》をスローガンとして、
コロナで失われた体験の機会を絶やさないよう、
安心と安全、衛生に最大限の配慮を行いながら、
自然体験事業は47事業を実施しました。
また運営施設においても、可能な限り通常運営を行いました。

SDGsターゲットを意識した事業展開

ユースサービス大阪は2021年7月の「SDGs推進宣言」以降、
すべての事業をSDGsの理念に基づいて展開し、
また立案段階からSDGsターゲットを設定し、
その効果をより高められるよう工夫を行っております。
例) 従来のプログラムにSDGsの要素を加味したアクティビティを織り交ぜて実施
事業実施、施設運営に携わる職員・リーダーへの研修の実施

I. 公益目的事業

SDGsターゲット: 1, 3, 4, 5,
10, 16, 17



【2022年度の総括】

青少年活動リーダーの育成

新人リーダー獲得数38名（2023年3月31日現在籍総数67名）

16回を開催しました研修会は昨年のリモート中心の開催から、ほぼ対面型に戻して行いました。
引き続き対面形式での実施においても、日程を分散して密にならないよう配慮を行いました。

ユニバーサル事業の継続

現代の青少年が抱える課題解決に向けて、
社会のニーズに応える公益性の高いユニバーサル事業を計画しましたが、
新型コロナウイルスの影響等により一部事業の開催を見合わせざるを得ず、実施は2事業にとどまりました。

→計画: 全5事業・延べ145名 実施: 2事業 参加延べ数54名

I. 公益目的事業

SDGsターゲット: 1, 3, 4, 5,
10, 16, 17

【2022年度実績報告】

公益目的財産額	年間平均認定事業予算	目的支出計画期間
254,455,826円	9,593,000円	27年

No.	事業名	予定期間	共催団体	備考
1	青少年活動 リーダー育成事業	年間		採用新人実績数 38名 (年度末時点の在籍総数 67名) リーダー研修: 年間16回
2	公開講座	11月 3月	大阪府キャンプ協会 他	リスクマネジメントセミナー 関西野外活動ミーティング
		11月	公益財団法人 関西テレビ青少年育成事業団	リーダーズギャザリング
3	「シーカヤックチャレンジ」	9月	大阪府立青少年海洋センター	障がい者カヌー事業 延34名
4	「のびのびキャンプ」	プレ 9月 実施 10月	公益財団法人 関西テレビ青少年育成事業団 特定非営利法人アサヒキャンプ	自閉症の子どもたちのキャンプ 開催見合わせ
5	「ゆうゆうキャンプ」	11月日帰り	公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団	岸和田市内の子ども食堂へ通う 児童を対象としたキャンプ 20名

Ⅱ.NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2022年度の総括】



2021年度末ごろより徐々ににぎわいを取り戻し始め、
2022年度は4月から学校団体を中心に多くの利用がありました。
特に5月から8月はこれまで停滞していた活動が、堰を切ったように動き出しました。
21年度は緊急事態宣言解除直後の秋口に利用が集中しましたが、
22年度はスポーツクラブや部活動合宿などが特に活発化したことで、
夏休み、冬・春休みの利用が特に顕著な伸びを示し、
中でも8月は過去最高の収入額をマークしました。

	参加者数実績／延べ人数	事業収益実績額
2022年度実績	7,939人／16,367人	55,747,920円
2022年度当初予定	6,000人／15,600人	65,000,000円
2021年度実績	6,408人／9,077人	31,023,556円

※NOS/HRT出張型事業分7,744,360円を含む
※NOS野外活動指導者養成事業収入912,600円を含む

II. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2022年度実績報告】

NOS／HRTプロジェクト推進事業
(ヒューマン・リレーション・トレーニング)

内 容	団体数	実人数	延人数
学校・青少年団体等への体験活動の機会提供 集団づくり・人間関係づくりプログラムの提供	61	5,205	10,502
企業等への組織づくり・コミュニケーション能力向上プログラムの提供	10	285	399
学校クラブ・スポーツクラブ等へのリーダー育成プログラムの提供	22	850	2,807
教育委員会との「教員研修」等での連携事業 (大阪府教育センター、豊能地区他)	5	392	392
「出張対応」等での教育現場との連携事業 (たつの市教育委員会他)	6	663	663
大学・専門学校等のキャンプ実習 (指導者資格取得講習を併用したNOS/HRT事業受託を含む)	17	381	1,258
機関連携での資格認定講習会の実施	2	37	116
その他の団体	6	126	230
合 計	129	7,939	16,367

※上記すべてにおいて、「新しい生活様式」に対応した「人間関係づくり」プログラムを開発し、導入しました。

例) 非接触型アクティビティの開発、日帰り出張型での講習会の実施

Ⅱ. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2022年度実績報告】

野外活動指導者の養成

(1) 機関連携での資格認定講習会の実施

・日本キャンプ協会

キャンプディレクター1級講習会 : オンライン型と対面集合型で開催

・大阪府キャンプ協会

キャンプディレクター2級講習会 : 5名(2月実施)

キャンプインストラクター講習会 : 32名(2月実施)

(2) 大学・専門学校等からの野外活動指導者資格取得講習を併用した

NOS/HRT事業受託

・大原学園4校、太成学院大学、大阪保育福祉専門学校

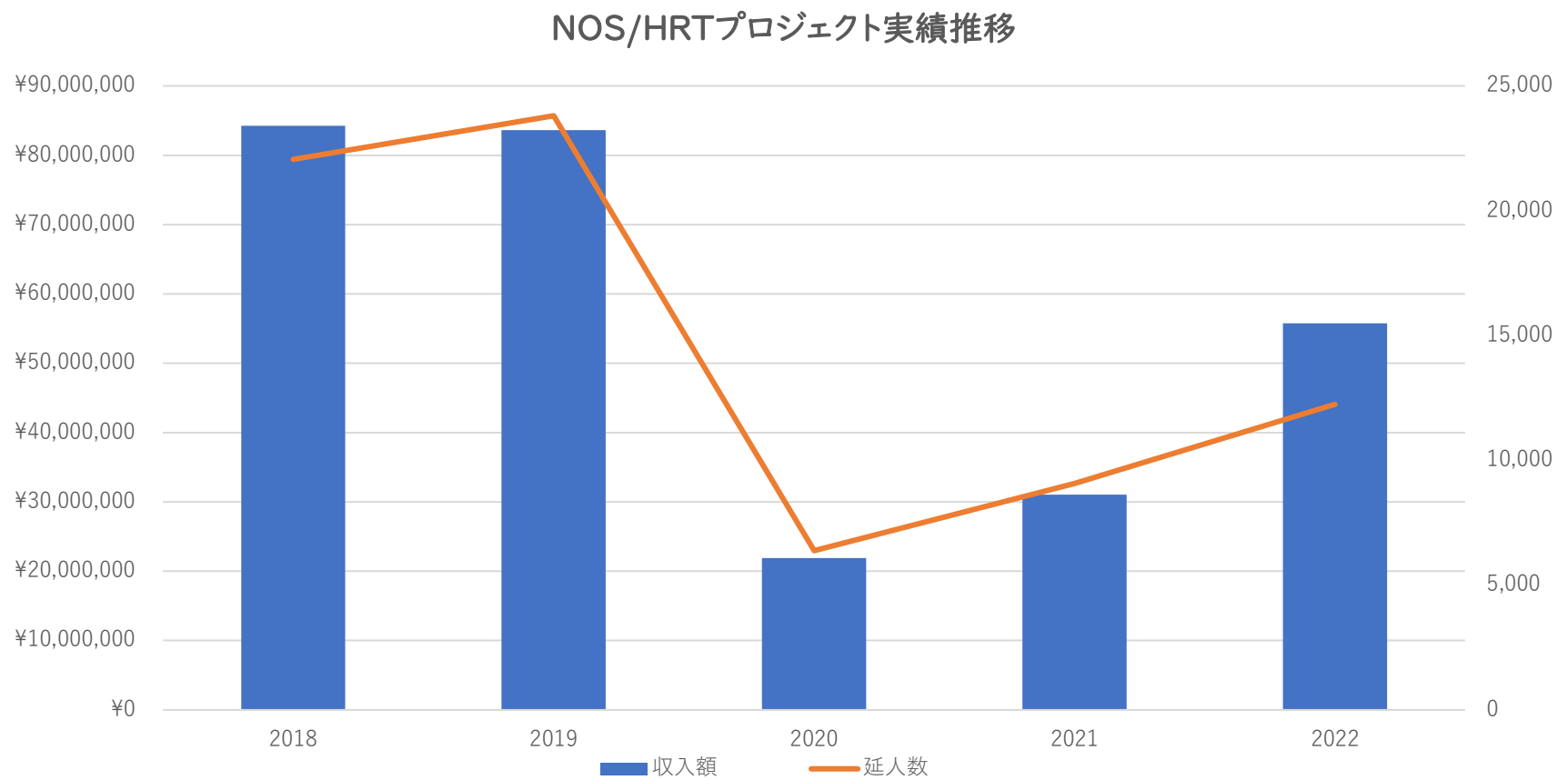
計11名登録(登録希望者確認中の学校あり)

II. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2022年度実績報告】

実績推移	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
延人数	22,067人	23,815人	6,373人	9,077人	12,242人
収入額	84,261,956円	83,621,654円	21,879,750円	31,023,556円	55,725,980円





NOS/HRTプロジェクト事業
年間7,939名(延べ12,242名)参加



Ⅲ. 自然体験事業

SDGsターゲット: 3, 4, 12, 14, 15, 17

1. 募集型企画事業の実施 【2022年度の総括】



自然体験事業において実施した感染症対策
(事業募集チラシ他掲載)



自然体験事業の実施にあたっては、引き続き財団感染拡大防止ガイドラインに基づき、看護師の帯同を始め、少人数でのグループ編成、参加2週間前からの健康チェック、出発直前の抗原検査の実施などの感染防止対策を徹底し、安心してご参加いただけるよう努めました。先述のとおり2022年度は参加者の活動への欲求が高まり、事業催行数、参加者数とも21年度を上回る一年間となりました。

しかし、各事業とも募集段階から定員や1グループの編成人数を抑えたうえでの催行であり、かつ各種の感染防止対策の経費は増大し、**収支的には決して回復したとは言い切れない**状況が続くこととなりました。

ですが、そのような状況下にあっても21年度を大きく上回り、当初計画に近づく収入実績を残すことができ、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の再分類をなされた後の回復に大きな期待と手応えを感じています。

	年間事業数	参加者数実績／延べ人数	事業収入実績額
2022年度実績	47事業	1,336人／2,968人	33,999,635円
2022年度当初	52事業	1,624人／3,348人	37,696,000円
2021年度実績	38事業	1,090人／2,324人	26,627,475円

Ⅲ. 自然体験事業

SDGsターゲット:3, 4, 12, 14, 15, 17

2. 機関連携事業【2022年度の総括】

2022年度は、自治体の事業開催への動きも一部で加速し始め、またさらに新たな取組みも始まった一年間となりました。

- | | |
|---|---------------|
| (1) 摂津市チャレンジクラブ(夏期キャンプ・冬期キャンプ)(受託事業:摂津市教育委員会) | 2,103,600円の収入 |
| (2) 泉大津市チャレンジ事業(受託事業:泉大津市教育委員会) | 開催見合わせ |
| (3) 箕面市こどもキャンプ事業(受託事業:箕面市／オルタナの森・Minoh) 14事業催行 | 7,131,465円の収入 |
| (4) 堺市こども会育成協議会「夏の交流事業」(開催見合わせ)／「冬の交流事業」日帰りで開催 | 177,390円の収入 |
| (5) その他機関連携事業:日本キャンプ協会理事会等謝礼(31回開催)他 | 312,258円の収入 |
| (6) 講師派遣事業(各市教育委員会、国立青少年教育振興機構、大学・専門学校・高校他) 10件実施 | 899,230円の収入 |
| (7) 青少年育成大阪府民会議への参画 | |
| (8) 「こころの再生」府民運動への協力 | |

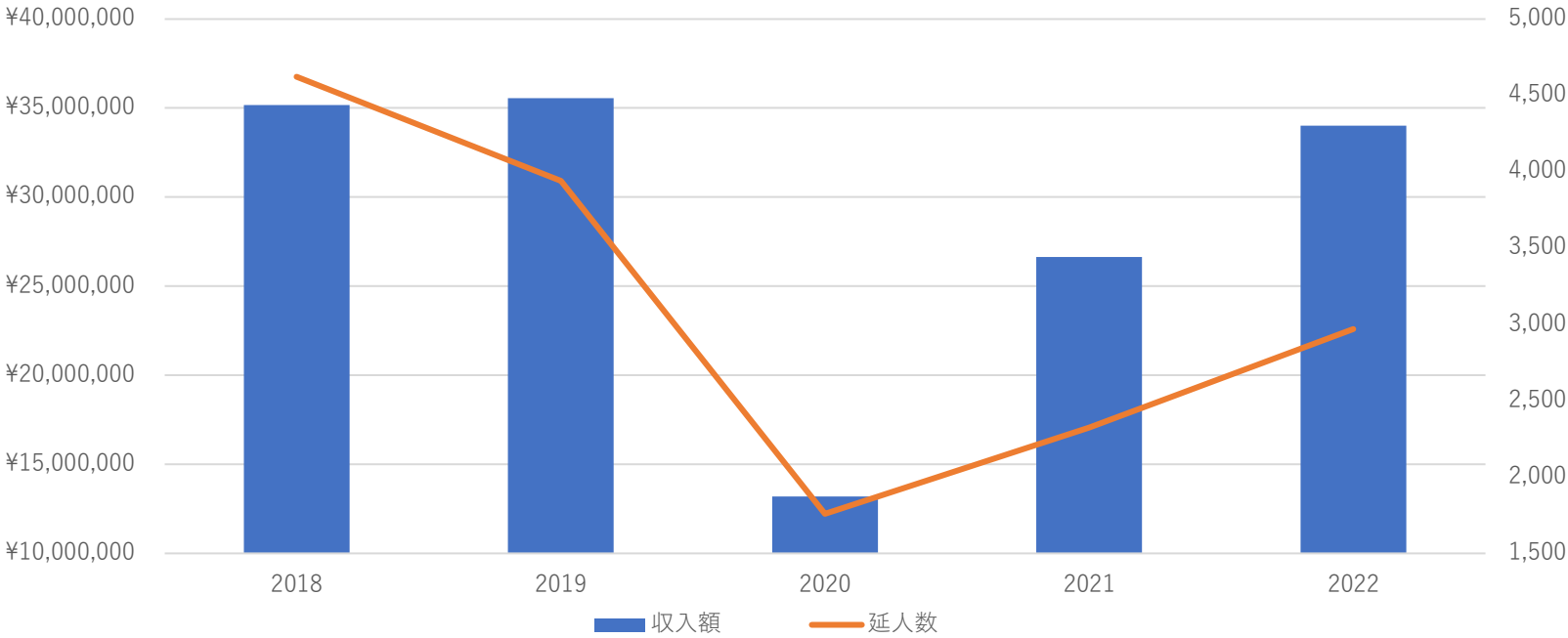
Ⅲ. 自然体験事業

SDGsターゲット:3, 4, 12, 14, 15, 17

Ⅰ. 募集型企画事業の実施
【2022年度実績報告】

実績推移	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
実施本数	60事業	50事業	36事業	38事業	47事業
延人数	4,622人	3,940人	1,759人	2,324人	2,968人
収入実績	35,161,452円	35,555,947円	13,186,230円	26,627,475円	33,999,635円

募集型企画事業 実績推移





募集型企画事業

自然体験事業：年間47事業 1,336名(延べ2,968名)参加



IV 施設運営

SDGsターゲット:

3, 4, 5, 10, 11, 12, 14, 15, 17



I. 自主施設の運営

(I) 吉野宮滝野外学校

【2022年度の総括】

第二期長期使用貸借契約10年間の3年目の2022年は、
第3四半期こそ緊急事態宣言解除直後で利用が急増した昨年同時期には及ばなかったものの、
年間を通じてコンスタントににぎわいを示した一年間となりました。
またNOS/HRTプログラムの利用者層に、スポーツクラブや部活動の比率が高まっている傾向から、
学校の長期休み期間中の利用が大きく伸び、
特に8月は、単月として過去最高の利用人数、収入額をマークすることができました。

	年間運営経費	事業収入実績額	年間利用実績人数 (延べ)
2022年度実績	36,224,111円	19,417,135円	14,379人
2022年度当初	33, 094,000円	19,860,000円	14,700人
2021年度実績	32, 804,191円	11,800,095円	8,422人

Ⅳ 施設運営

SDGsターゲット:

3, 4, 5, 10, 11, 12, 14, 15, 17

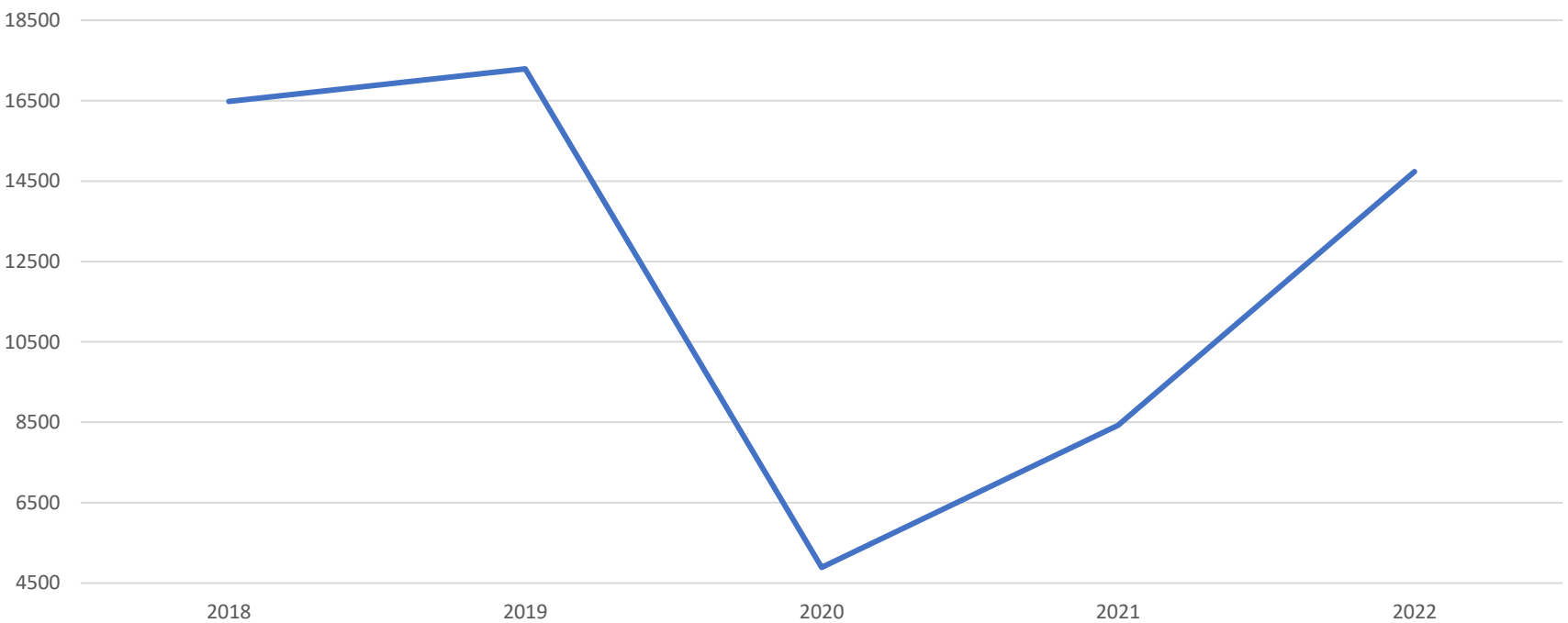
Ⅰ. 自主施設の運営

(Ⅰ) 吉野宮滝野外学校

【2022年度実績報告】

実績推移	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
利用実績	16,486人	17,292人	4,889人	8,422人	14,379人

吉野宮滝野外学校 利用実績推移





(1) 吉野宮滝野外学校

吉野チャレンジ事業:年間21事業 446名(延 898名)参加



・第三期共同指定管理10年間のうち7年目。

2. 共同指定管理施設の運営

(1) 大阪府立少年自然の家

【2022年度の総括】

【利用実績】新型コロナ禍の影響で春先の第6波、夏の第7波でキャンセル相次いだものの、withコロナへの移行が進むにつれて学校団体を含めた団体利用が復調したほか、野外活動の初心者を含む家族・少人数グループが増加もあり、実績としては目標の70,000人を上回る77,003人となりました。

(2021年度は40,163人。コロナ前の2018年94,290人に対し8割程度回復)

【施設改修】4月に水道を施設自主水源から貝塚市水道に切り替えたほか、改善要望が多かった館内トイレの洋式化を3月から段階的に開始しています。そのほか、ハイキング道の分岐点に番号看板を設置するなどの改善を行いました。

【施設事業】引き続き定員を制限し計画。一部を除き、ほぼ定員に達することができました。また、コロナ禍で中止が続いていた知的障がい児を持つ家族を対象とした「乗馬体験と臨床動作法」を4年振りに開催することができました。

【地域連携】大阪府教育庁の放課後子ども教室支援事業「出前講座」、公民館から初心者を対象としたアウトドア講座の要請が増加傾向にあります。

【広報】ホームページやSNSでの発信、QRコードによる申込など、利便性を高めました。

＜共同指定管理者＞
公益財団法人 大阪ユースホステル協会

	利用実績
2022年度実績	77,003人
2022年度当初予定	70,000人*
2021年度実績	40,163人

* 当初事業計画では利用実績目標値を107,700人としていたが、コロナ禍を考慮し、大阪府教育庁と協議のうえ、左記の目標値に修正されました。

3. 共同指定管理施設の運営

(1) 大阪府立少年自然の家

【2022年度実績報告】

実績推移	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
利用実績	94,290人	87,621人	24,971人	40,163人	77,003人



大阪府立少年自然の家



中高生チャレンジキャンプ



ワイルドキャンプ



乗馬体験と臨床動作法



キッズディキャンプ(秋)



キッズ2daysキャンプ

3. 共同指定管理施設の運営

(2) 大阪府立男女共同参画 ・青少年センター（ドーンセンター）

【2022年度の総括】

<共同指定管理者>

株式会社カクタス

(一財)大阪府男女共同参画推進財団

【会議室】特に小会議室においては小規模のリピーターグループが消滅するなどコロナ禍から抜け出しきれず、コロナ以前に比較すると低調な数字で終始しました。
(2018年度比57.8%)

【ホール・パフォーマンススペース】

2021年度に比べて大きく回復しました。(コロナ禍前2018年度比81.4%)

【入館者数】コロナ禍前比較では60.2%に留まりましたが、昨年度比161%と戻りつつあります。

【収入】貸会議室（ホール含む）収入10,720万円（昨年度比121.0%、コロナ禍前比82.5%）
駐車場収入980万円（昨年度比135.7%、コロナ前比77.3%）で回復まであと一歩という結果となりました。

【支出】電気代の高騰等の物価高の影響を大きく受け、大阪府から多少の補填があったものの、事業共同体としては大幅な赤字（共同体決算額23,592,656円）になり、財団も責任割合の25%に応じて約590万円の損失を補填する結果となりました。

3. 共同指定管理施設の運営

(2) 大阪府立男女共同参画

・青少年センター（ドーンセンター）

【2022年度実績報告】



- 貸館部門においては、コロナ禍から脱却し、新たな利用促進を図る為に、WEB会議等に対応できる接続機器等の整備他ネット環境の充実に努めました。
- また、利用者の声を反映すべく、年2回のアンケート調査を実施し、備品の充実やスタッフの対応改善に反映させています。
- また、元々の区分貸の前後の延長利用の要望に応えるべく受付段階で案内を勧めた結果、354件の延長利用（前年度比305%、コロナ禍前比215%）があり、新たな需要の掘り起こしに成功しました。
- 提案事業である1階総合受付は2021年度後半に調査を行い、重点時間帯にのみ配置する形態へと変更しました。結果、土日祝の各2時間（1時間×2回）年間90日の配置実績、対応実績1,512件となりました。
- その他、大阪府からの要請に基づき様々な月間のシンボルカラーライトアップの実施や大規模イベントの警備では大阪東警察署と連携体制を取っていました。

3. 共同指定管理施設の運営

(2) 大阪府立男女共同参画

- ・青少年センター
(ドーンセンター)

【2022年度実績報告】



青少年コンシェルジュ(情報提供及び相談機能)の配置

中高生専用自習コーナーの設置(情報ライブラリー内)

中高生対象「自習室」(夏休み・年始受験シーズン)の開設

財団の青少年活動リーダー育成事業の研修拠点のひとつとしての活用

青少年活動情報コーナーへの事業広報チラシ配架の促進

青少年関係団体の利用登録団体増加の推進と研修会場としての利用促進

(全登録団体51団体中、青少年関係団体16団体 令和4年度末時点)

青少年関係事業の連携

※府青少年課、大阪府青少年育成府民会議と連携「第44回中学生の主張大阪大会」開催協力

その他、府施策青少年関連事業等の啓発

IFロビー展開事業 パネル展 7月／「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」

11月／「世界早産児デー写真展」

「こども110番」施設登録

青少年健全育成を主な目的とした野外活動団体とのイベントや研修会の共催及び協力

「リスクマネジメントセミナー」(11月) 「関西野外活動ミーティング」(3月)

一時預かり保育「こどものへや」の運営 開催数24日 子ども29人の保育

「こどものへや」一般利用の運営 43団体59区分利用者延べ407名(内、子ども273名)

「ドーンdeキラリ」(大阪府男女課主管事業)の一時保育受託(9月)(保育2日間 延べ16名)

V 法人運営

1. 理事会

(1) 第1回理事会(定時) 令和4(2022)年6月10日(金) 15時～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和3(2021)年度事業報告及び収支決算／公益目的支出計画実施報告書の承認 他

(2) 第2回理事会(定時) 令和5(2023)年3月16日(木) 18時30分～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和5(2023)年度事業計画及び収支予算／財団処務規程他の一部改正 他

2. 評議員会

(1) 第1回評議員会(定時) 令和4(2022)年6月30日(木) 15時～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和3(2021)年度 収支決算の承認／公益目的支出計画実施報告書の承認

(2) 第2回評議員会(定時) 令和5年(2023)3月24日(金) 15時30分～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和5(2023)年度事業計画及び収支予算／基本財産の一部処分の件 他

3. 運営状況報告会

令和4(2022)年12月13日(火) 14時～

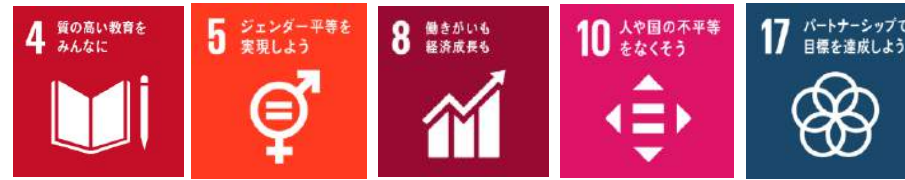
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

上半期業務執行状況の報告／今後の事業展開への意見交換

V 法人運営

3. 法人運営

SDGsターゲット:4, 5, 8, 10, 17



(1) 社会の変革に合わせた機構改革と職員個々の意識の改革を推進

(2) 新型コロナウイルス感染症や災害への対応を含めた危機管理や
コンプライアンスの徹底などによる、リスクマネジメント力の強化

例)「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」の逐次改訂

(3) 個人情報及び特定個人情報の適切な取扱いとその保護の周知徹底

(4) ガバナンスの徹底

(5) 持続的な法人運営

基本財産の取り崩しによる運転資金の確保



V 法人運営

4. 第三期中期経営計画の推進



2030年までの財団オフィシャルマーク

(1) SDGsを実践した法人運営

《SDGs推進宣言》の策定をはじめ、
職員研修等を通じてSDGsへの理解をより一層深化し、
同時に個々の職員の担当する業務へ反映させる道筋をつけ、
持続可能な社会の実現に向けた法人運営を目指す。

(2) 経営の健全化・安定化を目的とした効率化の推進と、収益の最大化

例：リモートを活用した会議や面談のより積極的な導入

ペーパーレス化の推進

電子承認システムの導入の道筋の模索

(3) 計画的な人員採用および育成、ならびに資格取得の推奨などによるキャリア形成の推進

(4) 法令や社会背景を取り入れたより働きやすい職場環境の構築ならびに福利厚生充実

V 法人運営

4. 第三期中期経営計画の推進

(5) 中期経営計画の実行と推進（経営企画会議での推進および一部の見直し）

① 青少年の今日的課題の解決に向けた新規事業の構築のチャレンジ、
プログラムの積極提案と実施

② 法人運営の安定化を目指す経営計画の策定・実行

・青少年育成団体としての専門性の向上と継承

・職員個々の計画的育成に向けた項目の抽出と研修の実施

③ 広報、営業方策の継続検討

（吉野宮滝野外学校のホームページリニューアル、広報活動へのSNSの積極的な導入他）

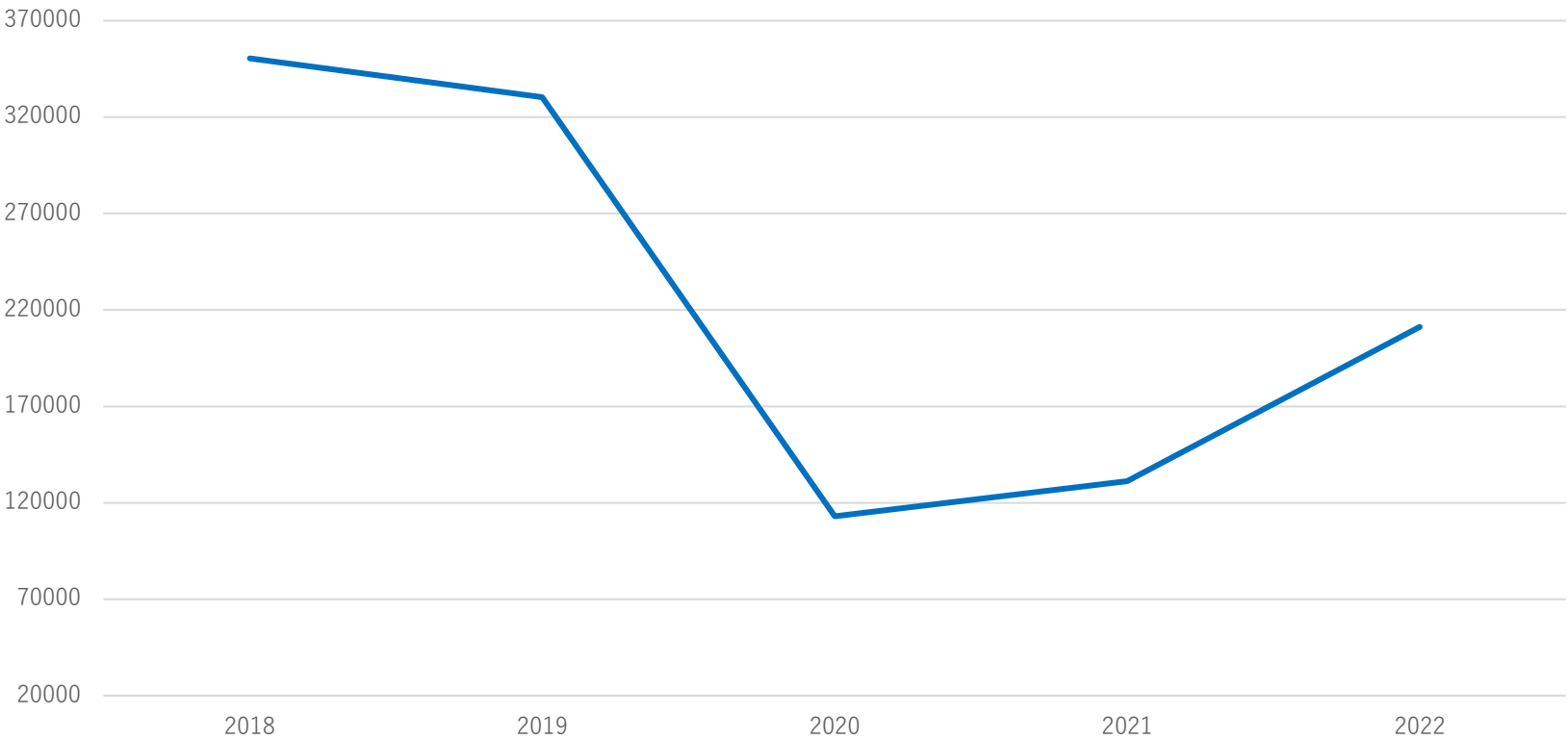
3. 共同指定管理施設の運営

(2) 大阪府立男女共同参画
・青少年センター(ドーンセンター)

実績推移	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
入館者数 (入口センサー カウンター)	350,518人	330,368人	112,976人	131,158人	211,162人

【2022年度実績報告】

ドーンセンター 来館者数推移



令和4(2022)年度事業計画一覧(資料編)

I 公益目的事業

1. 青少年活動リーダー(ユースリーダー)育成事業

カリキュラム		日程 月 日
1	青少年活動リーダー募集活動 (難波市民学習センター)	「新人リーダーガイダンス」 4月 16日(土)、17日(日)、22日(金)、27日(水)
2	実地研修Ⅰ (大阪府立少年自然の家)	「キャンプリーダーとは」 「組織キャンプとは」 「プログラムの理解」 5月 28日(土)～29日(日)
3	実地研修Ⅱ (大阪府立青少年海洋センター)	「プログラムの理解(海洋プログラム)」 6月 4日(土)～5日(日)
4	実地研修Ⅲ (吉野宮滝野外学校)	「プログラムの理解(HRTプログラム)」 「消防訓練」 7月 2日(土)～3日(日)
5	実地研修Ⅴ (大阪府立少年自然の家)	「夏期事業の評価と振り返り」 「グループワーク(KJ法)」 「リスクマネジメント(ヒヤリハット)」 8月 26日(金)～28日(日)
6	実地研修Ⅵ (吉野宮滝野外学校)	「冬期事業内容の理解」 「プログラムの理解」 12月 3日(土)～4日(日)
7	実地研修Ⅶ (吉野宮滝野外学校)	「1年間の評価と振り返り」 2月 15日(水)～16日(木)
8	実地研修Ⅷ (吉野宮滝野外学校)	「各学年ランクアップ研修」 「リーダー卒業式」 3月 3日(金)～5日(日)

2. 理論研修

カリキュラム		日程 月 日
1	理論研修Ⅰ(大阪市立西区民センター)	3・4年目:「運営マネジメント」 4月 11日(月)、14日(木)
2	理論研修Ⅱ(大阪市立西区民センター)	1・2年目:「財団概要と変革」 「組織機能と事業内容」 6月 7日(火)、10日(金)
3	夏期事業研修・委嘱式 (ドーンセンター)	「夏期事業内容の理解」「委嘱式」 7月 10日(日)
4	理論研修Ⅲ (ドーンセンター)	「安全とリスクマネジメント」「救急法」 「SNS・個人情報の取り扱い」
5	理論研修Ⅳ(大阪市立西区民センター)	「自己理解と他者理解(自己理解と傾聴)」 10月 18日(水)、19日(木)、25日(火)
6	理論研修Ⅴ (大阪市立西区民センター)	「対象の理解(多様な子どもの理解)」 1月 17日(火)、18日(水)、20日(金)

3. 公開講座

カリキュラム		日程 月 日
1	リーダーズギャザリング35 (吹田市立自然体験交流センター・わくわくの郷)	「自然への気づきを深めるリチャージャー」 「野外炊さん」「キャンプファイヤー」 11月 26日(土)
2	リスクマネジメントセミナー (ドーンセンター)	「コロナ後の様々なリスクに備える」 「事故事例から考えるリスクマネジメント」 11月 27日(日)
3	関西野外活動ミーティング (ドーンセンター)	「野外活動の実践と理論の融合」 3月 12日(日)

4. ユニバーサル事業 2事業 中止 3 定員 90名 実績 37名 延べ 54名

	事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
					定員	実績	延べ
	ゆうゆうキャンプ①(会場未定) 計画変更により中止	5月 未定	日帰り	小1～中3	-	-	-
1	シーカヤックチャレンジ(府立海洋センター)	9月 24日(土)～25日(日) 一部日帰り参加あり	1泊2日	一般	40名	17名	34名
	のびのびキャンプ(吉野宮滝野外学校) 最少催行人数に達せず中止	11月 19日(土)～20日(日)	1泊2日	小3～高3	15名	0名	0名
2	ゆうゆうキャンプ②(大阪府立少年自然の家)	11月 5日(土) 岸和田市内の子ども食堂へ通う児童を対象	日帰り	小1～小6	35名	20名	20名
	ゆうゆうキャンプ③(会場未定) 計画変更により中止	1月 未定	日帰り	小1～中3	-	-	-

5. ひとり親家庭のためのファミリーキャンプ(仮称) 0事業 定員 0名 実績 0名 延べ 0名

	事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
					定員	実績	延べ
1	ひとり親家庭のためのファミリーキャンプ(仮称) (吉野宮滝野外学校) 計画変更のため実施せず	秋頃 未定	1泊2日	ひとり親家庭の親と子	-	0名	0名

Ⅱ 財団自主事業（募集型企画事業）

1. 吉野宮滝野外学校 21 事業 中止 5 定員 625名 実績 446名 延べ 898名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 親子で遊ぼう！～新緑の吉野山編～	4月 29日(金)祝～30日(土)	1泊2日	家族	30名	17名	34名
2 子どもキャンプ塾 初夏編	3日(火)祝～4日(水)休	1泊2日	小1～小6	20名	34名	68名
里山体験 in 喜佐谷① ～農業体験&自然観察編～ 最少催行人数に達せず中止	5月 29日(日)	日帰り	家族	15名	0名	0名
3 里山体験 in 喜佐谷② ～農業体験&自然観察編～	6月 18日(土)	日帰り	家族	15名	5名	5名
4 ファミリーキャンプ6月（ホタル&川を楽しむ編）	18日(土)～19日(日)	1泊2日	家族	30名	28名	56名
5 親子で遊ぼう！～リバープログラム編～	7月 9日(土)	日帰り	小4～家族	20名	29名	29名
6 吉野1年生キャンプ	30日(土)～31日(日)	1泊2日	小1	30名	30名	60名
7 ファミリーキャンプ7月（川遊び、沢登り他）	6日(土)～7日(日)	1泊2日	家族	30名	36名	72名
吉野あそびの学校 計画変更のため実施せず	8月 未定	1泊2日	小3～小6	20名	0名	0名
8 吉野サマーキャンプ	8日(月)～10日(水)	2泊3日	小1～小6	30名	31名	93名
9 ファミリーキャンプ8月（川遊び、沢登り他）	20日(金)～21日(土)	1泊2日	家族	30名	38名	76名
10 吉野チャレンジキャンプ 台風のため日程短縮	9月 17日(土)～18日(日) 19日(月)祝	1泊2日	小4～中3	20名	21名	42名
11 子どもキャンプ塾 秋編	24日(土)～25日(日)	1泊2日	小1～小6	20名	29名	58名
12 吉野アドベンチャークラブ①	15日(土)～16日(日)	1泊2日	小3～小6	20名	8名	16名
13 里山体験 in 喜佐谷③ 秋野菜の収穫&のこぎり体験編	10月 22日(土)	日帰り	家族	30名	7名	7名
14 ファミリーキャンプ10月(稲刈体験と大台ヶ原トレッキング)	22日(土)～23日(日)	1泊2日	家族	30名	19名	38名
15 吉野ハロウィンキャンプ	29日(土)～30日(日)	1泊2日	小1～小6	30名	28名	56名
16 吉野アドベンチャークラブ②	11月 12日(土)～13日(日)	1泊2日	小3～小6	20名	11名	22名
17 吉野アドベンチャークラブ③	12月 10日(土)～11日(日)	1泊2日	小3～小6	20名	15名	30名
18 吉野クリスマスキャンプ	17日(土)～18日(日)	1泊2日	小1～小6	30名	19名	38名
里山体験 in 喜佐谷④冬野菜の収穫&野外料理編	14日(土)	1泊2日	家族	15名	0名	0名
ファミリーキャンプ1月	1月 14日(土)～15日(日)	日帰り	家族	30名	0名	0名
子どもキャンプ塾 冬編	28日(土)～29日(日)	1泊2日	小1～小6	20名	0名	0名
19 ファミリーキャンプ2月（冬山ミニトレッキング）	2月 4日(土)～5日(日)	1泊2日	家族	30名	14名	28名
20 吉野スプリングキャンプ（1泊編）（追加）	3月 27日(月)～28日(火)	1泊2日	小1～小6	20名	11名	22名
21 吉野スプリングキャンプ（2泊編）（追加）	27日(月)～29日(水)	2泊3日		20名	16名	48名

2. 大阪府立少年自然の家 4 事業 中止 0 定員 144名 実績 155名 延べ 346名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 貝塚サマーキャンプ	3日(水)～5日(金)	2泊3日	小1～小6	32名	36名	108名
2 貝塚2 daysキャンプ①	8月 16日(火)～17日(水)	1泊2日	小1～小6	40名	43名	86名
3 貝塚わんぱくキャンプ	17日(水)～18日(木)	1泊2日	5歳～小3	32名	36名	72名
4 貝塚2 daysキャンプ②	21日(日)～22日(月)	1泊2日	小1～小6	40名	40名	80名

3. YMCA阿南海洋センター 1 事業 中止 0 定員 32名 実績 28名 延べ 84名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 無人島へこぎ出せ！オーシャンキャンプ	7月 29日(金)～31日(日)	2泊3日	小1～中3	32名	28名	84名

4. 国立淡路青少年交流の家 2 事業 中止 0 定員 64名 実績 73名 延べ 183名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 淡路マリンキャンプ①	8月 12日(金)～14日(日)	2泊3日	小1～小6	32名	37名	111名
2 淡路マリンキャンプ②	16日(火)～17日(水)	1泊2日	小1～小6	32名	36名	72名

5. 大阪府立青少年海洋センター 4 事業 中止 0 定員 112名 実績 133名 延べ 366名

事業名	日程	泊数	対象	参加者数		
				定員	実績	延べ
1 とことん遊ぶマリンキャンプGW	5月 4日(水)祝～5日(木)祝	1泊2日	小1～小6	32名	25名	50名
2 とことん遊ぶマリンキャンプ	8月 9日(火)～11日(木)祝	2泊3日	小1～小6	24名	44名	132名
3 マリンチャレンジキャンプ	18日(木)～21日(日)	3泊4日	小3～高3	24名	28名	112名
4 フィッシングキャンプ	9月 17日(土)～18日(日)	1泊2日	小1～小6	32名	36名	72名

6. ハチ高原他（スキー・ウィンター事業） 7 事業 中止 2 定員 294名 実績 237名 延べ 712名

事業名		日程	泊数	対象	参加者数		
					定員	実績	延べ
1	ウィンターキャンプ in ハチ高原	12月 28日(水)～30日(金)	2泊3日	小1～小6	30名	33名	99名
2	ジュニアスキー in ハチ高原	28日(水)～30日(金)	2泊3日	小1～高3	60名	84名	252名
	スキーin志賀高原(計画変更により開催せず)	3日(火)～6日(金)	3泊4日	小1～高3	-	-	-
3	よくばり！ちびっこスノーキャンプ in ハチ高原	1月 5日(木)～7日(土)	2泊3日	5歳～小3	32名	27名	81名
4	ファミリースキー in ハチ高原①	7日(土)～9日(月/祝)	2泊3日	家族	35名	18名	54名
5	雪遊びキャンプ in もくもくの里（追加）	21日(土)～22日(日)	1泊2日	小1～小6	40名	19名	38名
6	ファミリースキー in ハチ高原②	2月 11日(土/祝)～12日(日)	1泊2日	家族	35名	18名	36名
	シニアスキー in 志賀高原（最少催行人員に満たず）	3月 7日(火)～10日(金)	3泊4日	シニア世代	30名	0名	0名
7	春休みよくばり妙高スノーキャンプ	28日(火)～31日(金)	3泊4日	小1～中3	32名	38名	152名

7. 浪速アイスケート場 4 事業 中止 0 定員 120名 実績 120名 延べ 120名

事業名		日程	泊数	対象	参加者数		
					定員	実績	延べ
1	スケート教室 in 浪速アイスケート場	6月 12日(日)	日帰り	小1～小6	30名	28名	28名
2	スケート教室 in 浪速アイスケート場	9月 23日(金/祝)	日帰り	小1～小6	30名	47名	47名
3	スケート教室 in 浪速アイスケート場	1月 15日(日)	日帰り	小1～小6	30名	22名	22名
4	スケート教室 in 浪速アイスケート場	2月 23日(木/祝)	日帰り	小1～小6	30名	23名	23名

8. 東大阪市立野外活動センター「自由の森なるかわ」 1 事業 中止 0 定員 32名 実績 22名 延べ 44名

事業名		日程	泊数	対象	参加者数		
					定員	実績	延べ
1	こどもの日キャンプ（東大阪市立野外活動C）	5月 4日(水/祝)～5日(木/祝)	1泊2日	家族	32名	22名	44名

9. 奥越高原青少年自然の家（福井県大野市） 2 事業 中止 0 定員 64名 実績 67名 延べ 160名

事業名		日程	泊数	対象	参加者数		
					定員	実績	延べ
1	GW恐竜の森キャンプ	4月 29日(金/祝)～5月1日(日)	2泊3日	小1～小6	32名	26名	78名
2	恐竜発掘・化石掘りキャンプ	11月 12日(土)～13日(日)	1泊2日	小1～小6	32名	41名	82名

10. 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター） 1 事業 中止 1 定員 設定なし 実績 55名 延べ 55名

事業名		日程	泊数	対象	参加者数		
					定員	実績	延べ
1	春休みユースフェスティバル	4月 2日(土)、3日(日)	日帰り	一般	-	55名	55名
	秋のユースフェスティバル(計画変更により開催せず)	10月 未定	日帰り	一般		0名	0名

Ⅲ. 機関連携事業 17 事業 中止 3 定員 586名 実績 468名 延べ 862名

事業名		日程	泊数	対象	参加者数		
					定員	実績	延べ
	堺市子ども会育成協議会「夏の交流事業」（東吉野ふるさと村）コロナ感染拡大の懸念から中止	4日(木)～6日(土)	2泊3日	小4～小6	36名	0名	0名
1	摂津夏期チャレンジ（吉野宮滝野外学校）	14日(日)～16日(火)	2泊3日	小4～小6	20名	20名	60名
2	みのお小学生サマーキャンプ①(箕面教学の森野外センター)	8月 21日(日)～22日(月)	1泊2日	箕面市内の小学生	30名	27名	54名
3	みのお小学生サマーキャンプ②(箕面教学の森野外センター)	22日(月)～23日(火)	1泊2日	箕面市内の小学生	30名	30名	60名
4	みのお小学生サマーキャンプ③(箕面教学の森野外センター)	23日(火)～24日(水)	1泊2日	箕面市内の小学生	30名	26名	52名
5	みのおわくわくキッズキャンプ（箕面教学の森野外センター）	29日(月)～30日(火)	1泊2日	箕面市内の年長児	30名	27名	54名
	東大阪市青少年キャンプ事業(東大阪市立野外センター)計画変更により中止	夏休み期間中 2～3事業		小学生	各30名	-	-
6	みのお森のようちえん①（箕面教学の森野外センター）	10月 16日(日)	日帰り	箕面市内の年長児	30名	30名	30名
7	みのお森のようちえん②（箕面教学の森野外センター）	11月 13日(日)	日帰り	箕面市内の年長児	30名	28名	28名
8	みのお小学生自然教室①（箕面教学の森野外センター）	19日(土)～20日(日)	1泊2日	箕面市内の小学校低学年	30名	29名	58名
9	みのおクリスマスキャンプ（箕面教学の森野外活動センター）	12月 17日(土)～18日(日)	1泊2日	箕面市内の小学生	30名	24名	48名
10	みのお森のようちえん③（箕面教学の森野外センター）	15日(日)	日帰り	箕面市内の年長児	30名	28名	28名
11	みのお小学生自然教室②（箕面教学の森野外センター）	1月 21日(土)～22日(日)	1泊2日	箕面市内の小学校高学年	30名	27名	54名
12	みのおニューイヤーキャンプ(箕面教学の森野外活動センター)	28日(土)～29日(日)	1泊2日	箕面市内の小学生	30名	26名	52名
13	堺市子ども会 冬の交流事業(J-GREEN他)	11日(土/祝)	日帰り	堺市子ども会会員	60名	44名	88名
14	みのおアニマルキャンプ(箕面教学の森野外活動センター)	2月 18日(土)～19日(日)	1泊2日	箕面市内の小学生	30名	26名	52名
15	摂津夏期チャレンジ（ハチ高原）	24日(金)～26日(日)	2泊3日	小4～小6	20名	20名	60名
16	みのお春の忍者キャンプ（箕面教学の森野外活動センター）	11日(土)～12日(日)	1泊2日	箕面市内の小学生	30名	28名	56名
17	みのお森のようちえん③（箕面教学の森野外センター）	3月 21日(火/祝)	日帰り	箕面市内の年長児	30名	28名	28名
	泉大津市春季キャンプ（府立少年自然の家）コロナ感染拡大の懸念から中止	25日(土)～26日(日)	1泊2日	小4～小6	30名	0名	0名

令和4(2022)年度

決 算 書

一般財団法人大阪府青少年活動財団

令和4年4月1日～令和5年3月31日

貸借対照表

(令和5(2023)年3月31日現在)

(単位:円)

科目	当年度 令和5(2023)年3月31日現在	前年度 令和4(2022)年3月31日現在	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	101,445	128,633	△ 27,188
普通預金	29,336,764	18,561,137	10,775,627
郵便振替	1,576,137	1,265,234	310,903
東大阪施設現預	0	200,000	△ 200,000
吉野施設現預金	2,882,405	3,434,469	△ 552,064
現金預金合計	33,896,751	23,589,473	10,307,278
未収金	5,230,299	18,228,572	△ 12,998,273
前払金	369,326	491,876	△ 122,550
立替金	42,846	9,154	33,692
仮払金	46,795	78,319	△ 31,524
流動資産合計	39,586,017	42,397,394	△ 2,811,377
2 固定資産			
(1)基本財産			
現金預金	0	59,638	△ 59,638
投資有価証券	51,000,000	100,940,362	△ 49,940,362
基本財産合計	51,000,000	101,000,000	△ 50,000,000
(2)特定資産			
育成事業積立資産	0	20,721,911	△ 20,721,911
現金預金	0	797,111	△ 797,111
投資有価証券	0	19,924,800	△ 19,924,800
青少年基金資産	50,000,000	1,797,777	48,202,223
現金預金	10,022,038	1,797,777	8,224,261
投資有価証券	39,977,962	0	39,977,962
退職給付引当資産	4,723,000	3,973,000	750,000
現金預金	2,723,000	1,973,000	750,000
投資有価証券	2,000,000	2,000,000	0
特定資産合計	54,723,000	26,492,688	28,230,312
(3)その他固定資産			
建物	2,933,570	4,241,783	△ 1,308,213
什器備品	9	9	0
ソフトウェア	2,682,900	3,398,340	△ 715,440
保証金	2,758,150	2,758,150	0
投資有価証券	25,000	25,000	0
出資金	1,000	1,000	0
その他固定資産合計	8,400,629	10,424,282	△ 2,023,653
固定資産合計	114,123,629	137,916,970	△ 23,793,341
資産合計	153,709,646	180,314,364	△ 26,604,718

Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	15,046,982	15,341,790	△ 294,808
前 受 金	1,374,584	1,100,448	274,136
預 り 金	394,336	407,683	△ 13,347
仮 受 金	7,333	7,773	△ 440
流動負債合計	16,823,235	16,857,694	△ 34,459
2 固定負債			
長 期 借 入 金	30,000,000	30,000,000	0
長 期 未 払 金	1,967,460	2,682,900	△ 715,440
退職給付引当金	4,723,000	3,973,000	750,000
固定負債合計	36,690,460	36,655,900	34,560
負債合計	53,513,695	53,513,594	101
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
基 本 財 産	51,000,000	101,000,000	△ 50,000,000
大阪府補助金	49,500,000	99,500,000	△ 50,000,000
寄付金	1,500,000	1,500,000	0
青 少 年 基 金	50,000,000	1,797,777	48,202,223
指定正味財産合計	101,000,000	102,797,777	△ 1,797,777
(うち基本財産への充当額)	(51,000,000)	(101,000,000)	△ 50,000,000
(うち特定資産への充当額)	(50,000,000)	(1,797,777)	48,202,223
一般正味財産	△ 804,049	24,002,993	△ 24,807,042
(うち育成事業積立資産への充当額)	(0)	(20,721,911)	(△20,721,911)
正味財産合計	100,195,951	126,800,770	△ 26,604,819
負債及び正味財産合計	153,709,646	180,314,364	△ 26,604,718

正味財産増減計算書

(令和4(2022)年4月1日から令和5(2023)年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度 2022.4.1～2023.3.31	前年度 2021.4.1～2022.3.31	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1,068,400	1,030,800	37,600
基本財産受取利息	1,068,400	1,030,800	37,600
②特定資産運用益	263,200	188,018	75,182
特定資産受取利息	263,200	188,018	75,182
③受 取 会 費	793,000	630,000	163,000
賛 助 会 費	783,000	580,000	203,000
サポーターズクラブ 会費	10,000	50,000	△ 40,000
④事 業 収 益	150,406,416	160,533,742	△ 10,127,326
青少年自立支援事業収益	251,700	65,600	186,100
青少年育成事業収益	89,543,310	57,964,686	31,578,624
機関連携事業収益	10,623,943	1,176,232	9,447,711
市施設運営事業収益	5,407,621	52,827,297	△ 47,419,676
府施設運営事業収益	44,579,842	48,499,927	△ 3,920,085
⑤受取補助金等	1,714,841	13,943,028	△ 12,228,187
受取国庫補助金収入	1,714,841	13,943,028	△ 12,228,187
⑥受 取 寄 付 金	1,803,777	9,922,000	△ 8,118,223
受取寄付金	6,000	4,000	2,000
受取寄付金振替額	1,797,777	9,918,000	△ 8,120,223
⑦雑 収 益	428,480	361,580	66,900
受 取 利 息	86	112	△ 26
雑 収 益	428,394	361,468	66,926
経常収益計	156,478,114	186,609,168	△ 30,131,054
(2) 経常費用			
①事 業 費	178,962,806	193,613,756	△ 14,650,950
報酬(理事)	9,551,093	9,817,920	△ 266,827
報 酬	1,089,000	1,089,000	0
給 料	53,024,155	56,435,688	△ 3,411,533
職 員 手 当	17,433,090	19,754,906	△ 2,321,816
退職給付費用	790,000	469,000	321,000
共 済 費	13,157,643	13,654,858	△ 497,215
福 利 厚 生 費	168,604	194,664	△ 26,060
賃 金	6,461,865	12,533,322	△ 6,071,457
賃金共済費	641,544	863,718	△ 222,174
報 償 費	8,112,659	6,701,681	1,410,978
旅 費	6,183,218	5,608,484	574,734
消 耗 品 費	5,550,694	6,476,088	△ 925,394
印刷製本費	941,840	973,490	△ 31,650
食 料 費	12,124,790	8,256,783	3,868,007
光 熱 水 費	4,114,226	5,176,869	△ 1,062,643
燃 料 費	349,651	707,619	△ 357,968
修 繕 費	349,030	428,648	△ 79,618
通 信 運 搬 費	2,393,819	2,642,135	△ 248,316
手 数 料	3,699,331	5,015,246	△ 1,315,915
保 険 料	961,567	1,064,858	△ 103,291
賃 借 料	18,794,019	19,678,729	△ 884,710
委 託 料	2,482,064	4,448,420	△ 1,966,356
負 担 金	2,062,525	1,897,775	164,750
什器備品費	0	0	0
原 材 料 費	201,158	265,437	△ 64,279
公 課 費	6,168,573	7,225,240	△ 1,056,667
雑 費	25,000	14,122	10,878
減価償却費	2,023,653	2,135,027	△ 111,374
支 払 利 息	107,995	84,029	23,966

②管 理 費	2,322,350	2,149,756	172,594
報酬(理事)	342,500	262,080	80,420
報 酬	121,000	121,000	0
給 料	720,300	691,800	28,500
職 員 手 当	219,932	186,232	33,700
退職給 付 費用	10,000	10,000	0
共 済 費	200,640	203,826	△ 3,186
福 利 厚 生 費	1,781	1,781	0
報 償 費	6,302	800	5,502
旅 費	73,910	83,511	△ 9,601
消 耗 品 費	12,394	12,416	△ 22
印 刷 製 本 費	0	2,365	△ 2,365
食 料 費	4,894	4,904	△ 10
光 熱 水 費	44,856	47,587	△ 2,731
通 信 運 搬 費	24,358	23,328	1,030
手 数 料	75,120	71,422	3,698
保 險 料	25,990	25,990	0
賃 借 料	394,300	360,197	34,103
委 託 料	0	0	0
負 担 金	4,200	4,200	0
公 課 費	27,874	26,981	893
支 払 利 息	11,999	9,336	2,663
経常費用計	181,285,156	195,763,512	△ 14,478,356
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 24,807,042	△ 9,154,344	△ 15,652,698
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 24,807,042	△ 9,154,344	△ 15,652,698
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 24,807,042	△ 9,154,344	△ 15,652,698
一般正味財産期首残高	24,002,993	33,157,337	△ 9,154,344
一般正味財産期末残高	△ 804,049	24,002,993	△ 24,807,042
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
特定資産売却益	0	0	0
有価証券売却益	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 1,797,777	△ 9,918,000	8,120,223
一般正味財産への振替額	△ 1,797,777	△ 9,918,000	8,120,223
当期指定正味財産増減額	△ 1,797,777	△ 9,918,000	8,120,223
指定正味財産期首残高	102,797,777	112,715,777	△ 9,918,000
指定正味財産期末残高	101,000,000	102,797,777	△ 1,797,777
Ⅲ 正味財産期末残高	100,195,951	126,800,770	△ 26,604,819

正味財産増減計算書内訳書
(令和4(2022)年4月1日から令和5(2023)年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的支出計画実施事業(継続事業)			その他事業				法人会計	内部取引 控除	合計
	①青少年活動 リーダー 育成事業	②青少年自 立支援事業	小計	①育成事業	②連携事業	③施設運営	小 計			
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
①基本財産運用益								1,068,400		1,068,400
基本財産受取利息								1,068,400		1,068,400
②特定資産運用益								263,200		263,200
特定資産受取利息								263,200		263,200
③受取会費	10,000		10,000	783,000			783,000			793,000
受取賛助会費				783,000			783,000			783,000
サポーターズクラブ会費	10,000		10,000							10,000
④事業収益		251,700	251,700	108,866,315	10,623,943	49,987,463	169,477,721		△ 19,323,005	150,406,416
青少年自立支援事業収益		251,700	251,700							251,700
青少年育成事業収益				108,866,315			108,866,315		△ 19,323,005	89,543,310
機関連携事業収益					10,623,943		10,623,943			10,623,943
市施設運営事業収益						5,407,621	5,407,621			5,407,621
府施設運営事業収益						44,579,842	44,579,842			44,579,842
⑤受取補助金等				350,819	50,022	0	400,841	1,314,000		1,714,841
受取国庫補助金収入				350,819	50,022		400,841	1,314,000		1,714,841
⑥受取負担金										0
受取負担金										0
⑦受取寄付金	0			1,797,777			1,797,777	6,000		1,803,777
受取寄付金							0	6,000		6,000
受取寄付金振替額				1,797,777			1,797,777			1,797,777
⑧雑収益				119,759	0	0	119,759	308,721		428,480
受取利息				28			28	58		86
雑収益				119,731			119,731	308,663		428,394
経常収益計	10,000	251,700	261,700	111,917,670	10,673,965	49,987,463	172,579,098	2,960,321	△ 19,323,005	156,478,114
(2) 経常費用										
①事業費	9,031,884	1,758,682	10,790,566	123,903,230	9,936,963	53,655,052	187,495,245		△ 19,323,005	178,962,806
報酬(理事)	424,000	183,000	607,000	5,010,500	171,250	3,762,343	8,944,093			9,551,093
報酬			0	701,800	60,500	326,700	1,089,000			1,089,000
給料	2,250,000	675,000	2,925,000	19,842,790	3,044,100	27,212,265	50,099,155			53,024,155
職員手当	750,000	225,000	975,000	7,072,211	949,475	8,436,404	16,458,090			17,433,090
退職給付費用	50,000	0	50,000	314,500	48,500	377,000	740,000			790,000
共済費	450,000	135,000	585,000	5,092,286	665,872	6,814,485	12,572,643			13,157,643
福利厚生費			0	71,756	11,746	85,102	168,604			168,604
賃金			0	2,738,406	325,219	3,398,240	6,461,865			6,461,865
賃金共済費			0	163,282	51,611	426,651	641,544			641,544
報償費		46,000	46,000	7,604,969	444,677	17,013	8,066,659			8,112,659
旅費	1,658,947	38,700	1,697,647	3,710,071	672,232	103,268	4,485,571		△ 820,445	6,183,218
消耗品費	760,823	84,108	844,931	5,158,498	353,493	14,217	5,526,208			5,550,694
印刷製本費	8,535	0	8,535	933,305	0		933,305			941,840
食料費	862,627	99,277	961,904	10,524,515	638,371	0	11,162,886			12,124,790
光熱水費			0	3,970,689	22,427	121,110	4,114,226			4,114,226
燃料費	26,230		26,230	289,500	33,921	0	323,421			349,651
修繕費			0	349,030	0		349,030			349,030
通信運搬費			0	2,146,036	189,960	57,823	2,393,819			2,393,819
手数料	22,110		22,110	3,386,726	110,996	179,499	3,677,221			3,699,331
保険料	62,427	5,952	68,379	714,606	108,409	70,173	893,188			961,567
賃借料	1,540,185	266,645	1,806,830	33,286,920	1,238,761	964,068	35,489,749		△ 18,502,560	18,794,019
委託料			0	1,222,429	169,840	1,089,795	2,482,064			2,482,064
負担金	166,000		166,000	1,790,210	15,075	91,240	1,896,525			2,062,525
什器備品費			0	0	0		0			0
原材料費			0	201,158	0		201,158			201,158
公課費			0	5,553,174	540,140	75,259	6,168,573			6,168,573
雑費			0	25,000	0		25,000			25,000
減価償却費			0	1,959,264	64,389		2,023,653			2,023,653
支払利息			0	69,599	5,999	32,397	107,995			107,995
②管理費								2,322,350	0	2,322,350
報酬(理事)								342,500		342,500
報酬								121,000		121,000
給料								720,300		720,300
職員手当								219,932		219,932
退職給付費用								10,000		10,000
共済費								200,640		200,640
福利厚生費								1,781		1,781
報償費								6,302		6,302
旅費								73,910		73,910
消耗品費								12,394		12,394
印刷製本費								0		0
食料費								4,894		4,894
光熱水費								44,856		44,856
通信運搬費								24,358		24,358
手数料								75,120		75,120
保険料								25,990		25,990
賃借料								394,300		394,300
負担金								4,200		4,200
公課費								27,874		27,874
支払利息								11,999		11,999
経常費用計	9,031,884	1,758,682	10,790,566	123,903,230	9,936,963	53,655,052	187,495,245	2,322,350	△ 19,323,005	181,285,156
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,021,884	△ 1,506,982	△ 10,528,866	△ 11,985,560	737,002	△ 3,667,589	△ 14,916,147	637,971		△ 24,807,042
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 9,021,884	△ 1,506,982	△ 10,528,866	△ 11,985,560	737,002	△ 3,667,589	△ 14,916,147	637,971		△ 24,807,042
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用										
固定資産除却損										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額										
当期一般正味財産増減額	△ 9,021,884	△ 1,506,982	△ 10,528,866	△ 11,985,560	737,002	△ 3,667,589	△ 14,916,147	637,971		△ 24,807,042
一般正味財産期首残高							24,002,993			24,002,993
一般正味財産期末残高	△ 9,021,884	△ 1,506,982	△ 10,528,866	△ 11,985,560	737,002	△ 3,667,589	9,086,846	637,971		-804,049
II 指定正味財産増減の部										
特定資産売却益			0							0
投資有価証券売却益			0							0
一般正味財産への振替額	0		0	△ 1,797,777			△ 1,797,777			△ 1,797,777
一般正味財産への振替額	0		0	△ 1,797,777			△ 1,797,777			△ 1,797,777
当期指定正味財産増減額	0		0	△ 1,797,777			△ 1,797,777			△ 1,797,777
指定正味財産期首残高							102,797,777			102,797,777
指定正味財産期末残高							101,000,000			101,000,000
III 正味財産期末残高	△ 9,021,884	△ 1,506,982	△ 10,528,866	△ 11,985,560	737,002	△ 3,667,589	110,086,846	637,971		100,195,951

財務諸表に対する注記

2023年3月31日

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- 満期保有目的の債券……移動平均法による原価法によっている。
- 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
時価のないもの……移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- 建物 ……減価償却は、定額法により実施している。
- 什器備品 ……減価償却は、定額法により実施している。
- ソフトウェア ……減価償却は、定額法により実施している。

(3) 退職給付引当金

職員の退職給付に充てるため、退職金規程に基づき期末所要額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位: 円)

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	101,000,000	0	50,000,000	51,000,000
普通預金	59,638	0	59,638	0
利付国債	100,940,362	0	49,940,362	51,000,000
特定資産	26,492,688	50,800,000	22,569,688	54,723,000
育成事業積立資産	20,721,911	0	20,721,911	0
普通預金	797,111	0	797,111	0
利付国債	19,924,800	0	19,924,800	0
退職給付引当資産	3,973,000	800,000	50,000	4,723,000
普通預金	1,973,000	800,000	50,000	2,723,000
利付国債	2,000,000	0	0	2,000,000
青少年基金資産	1,797,777	50,000,000	1,797,777	50,000,000
普通預金	1,797,777	10,022,038	1,797,777	10,022,038
利付国債	0	39,977,962	0	39,977,962
合 計	127,492,688	50,800,000	72,569,688	105,723,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	51,000,000	51,000,000	0	0
普通預金	0	0	0	0
利付国債	51,000,000	51,000,000	0	0
特定資産	54,723,000	50,000,000	0	4,723,000
育成事業積立資産	0	0	0	0
普通預金	0	0	0	0
利付国債	0	0	0	0
退職給付引当資産	4,723,000	0	0	4,723,000
普通預金	2,723,000	0	0	2,723,000
利付国債	2,000,000	0	0	2,000,000
青少年基金資産	50,000,000	50,000,000	0	0
普通預金	10,022,038	10,022,038	0	0
利付国債	39,977,962	39,977,962	0	0
合 計	105,723,000	101,000,000	0	4,723,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	19,821,410	16,887,840	2,933,570
什 器 備 品	3,516,710	3,516,701	9
ソフトウェア	3,577,200	894,300	2,682,900
合 計	26,915,320	21,298,841	5,616,479

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
基本財産	51,000,000	54,841,004	3,841,004
利付国債	51,000,000	54,841,004	3,841,004
育成事業積立資産	0	0	0
利付国債	0	0	0
青少年基金資産	39,977,962	41,440,036	1,462,074
利付国債	39,977,962	41,440,036	1,462,074
退職給付引当資産	2,000,000	2,000,200	200
利付国債	2,000,000	2,000,200	200
合 計	92,977,962	98,281,240	5,303,278

6. 実施事業資産について

実施事業資産はない。

附属明細書

2023年3月31日

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、「財務諸表に対する注記」の「2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているので、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,973,000	800,000	50,000	0	4,723,000

監 査 報 告 書

令和 5(2023)年 5 月 25 日

一般財団法人大阪府青少年活動財団
代表理事 専務理事 中野 泰孝 様

監 事

竹 川 清



監 事

末岡 祥弘



一般財団法人大阪府青少年活動財団の令和 4(2022)年度（自 令和 4(2022)年 4 月 1 日 至 令和 5(2023)年 3 月 31 日）の財務及び業務の執行状況について、監査を実施した結果、次のとおり適正であると認める。

1. 財務諸表（貸借対照表及び正味財産増減計算書）は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産の状態を正しく表示していると認める。
2. 理事から事業報告書の内容について聴取し、その内容は事実であると認める。
3. 理事の職務に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。

以上

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和 4 年度(令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	254,455,826 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	105,901,070 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	95,372,204 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	10,790,566 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	261,700 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	148,554,756 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 ^注	
新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、予定していた活動の一部を中止したため。	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和20年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	254,455,826 円	254,455,826 円	254,455,826 円	254,455,826 円	254,455,826 円
公益目的収支差額	105,523,000 円	95,372,204 円	115,116,000 円	105,901,070 円	124,709,000 円
公益目的支出の額	11,913,000 円	8,762,342 円	11,913,000 円	10,790,566 円	11,913,000 円
実施事業収入の額	2,320,000 円	115,600 円	2,320,000 円	261,700 円	2,320,000 円
公益目的財産残額	148,932,826 円	159,083,622 円	139,339,826 円	148,554,756 円	129,746,826 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

令和 5(2023)年 5 月 25 日

一般財団法人大阪府青少年活動財団
代表理事 専務理事 中野 泰孝 様

監 事

竹川 清



監 事

末岡 祥弘



私ども監事は、一般財団法人大阪府青少年活動財団の令和 4(2022)年 4 月 1 日から 令和 5(2023)年 3 月 31 日までの令和 4(2022)年度における公益目的支出計画実施報告書を監査いたしました結果、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討した。

2. 監査意見

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示していると認める。

以上